

## IV 良質な個別サービスの実施(救護施設)

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
<b>A-1 利用者の尊重</b>						
<b>(1) 利用者の尊重</b>						
1	1	○				個別支援計画等で、コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされているのでa評価とした。
2	2	○				クラブ活動等、利用者の主体的な活動を尊重して運営されているのでa評価とした。
3	3	○				個別支援計画等に利用者に対する声かけや見守りと支援の体制が整備されているのでa評価とした。
4	4	○				利用者の特性を考慮し自立に向け個別支援計画がプログラムされているので、エンパワメントの理念に基づくプログラムがあると判断しa評価とした。
<b>(2) 利用者の権利擁護</b>						
5	1		○			虐待防止の研修の実施等行われているが、成年後見の研修が行われていないので、取り組み不十分と判断しb評価とした。
<b>(3) 家族との連携・交流</b>						
6	1	○				施設行事にご家族を招待する等、家族との連携・交流が積極的に行われているのでa評価とした。
<b>(4) 生活環境づくり</b>						
7	1		○			トイレの全面改装、喫煙室、娯楽室の改造等、利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいるが、主な居室が4人部屋のため、やむを得ない点もあるが、プライバシー保護が不十分と判断しb評価とした。
<b>A-2 日常生活支援</b>						
<b>(1) 食事</b>						
8	1	○				利用者個人に対応した食事サービスが、サービス実施計画に記載されているので、計画書に基づいた食事サービスが用意されていると判断しa評価とした。
9	2	○				年二回の嗜好調査等を通じ、利用者の嗜好を考慮した献立を作成し、美味しく、楽しく食べられるように工夫されていると考えa評価とした。
10	3	○				見守りの必要な利用者、食事に時間のかかる利用者等、個別に配慮して食堂の席、配食時間を設定する等、喫食環境に配慮しているのでa評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由	
<b>(2) 入浴</b>							
11	1	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○				利用者の障害程度や介助方法等個人的事情に配慮して入浴介助がなされているのでa評価とした。
12	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○				汗をかいた時等、希望があれば入浴を実施する等、利用者の希望に沿って入浴が行われていると判断しa評価とした。
13	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。	○				全面改修し、冷暖房設備を完備する等、浴室、脱衣場等の環境に配慮しているのでa評価とした。
<b>(3) 排泄</b>							
14	1	排泄介助は利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○				利用者に応じリハビリパンツを用意する等、排泄介助は利用者の障害程度や介助方法等個人的事情に配慮していると考えられるのでa評価とした。
15	2	トイレ環境に配慮している。	○				全面改修を行い、暖房便座、ナースコールを設置する等、トイレ環境に配慮しているのでa評価とした。
<b>(4) 移乗・移動</b>							
16	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○				歩行器、車椅子の活用等、移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法等個人的事情に配慮しているのでa評価とした。
<b>(5) 衣服</b>							
17	1	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	○				月1回の外出の際、本人の好みに合わせて衣服を購入している。利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援しているのでa評価とした。
18	2	衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	○				衣服の汚れの目立つ利用者への助言や、洗濯援助を通じ、適切な対応がなされているのでa評価とした。
<b>(6) 理容・美容</b>							
19	1	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	○				利用者の希望に応じ、好みに合った化粧を手伝う等、相談や支援を行っているのでa評価とした。
20	2	理髪店や美容院の利用について配慮している。	○				利用者の希望に応じ、理美容店への外出・送迎を行っているのでa評価とした。
<b>(7) 睡眠</b>							
21	1	安眠できるように配慮している。	○				不眠者に対し別室を用意する等、安眠できるように配慮しているのでa評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
<b>(8) 健康管理</b>						
22	1	日常の健康管理は適切である。	○			毎朝食後、全員検温を実施する等、マニュアルに基づいた健康管理を実施しているためa評価とした。
23	2	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○			協力伊医療機関と日常的に連携していると認められるためa評価とした。
24	3	内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	○	-		医師の指示に基づき、服薬マニュアルにより適切に実施していると認められるためa評価とした。
<b>(9) 余暇・レクリエーション</b>						
25	1	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	○			作業時間以外は自由に過ごせる。また、クラブ活動等も利用者の希望に沿って行われているためa評価とした。
<b>(10) 外泊、外出</b>						
26	1	外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	○			外出・外泊は利用者の希望を基に、家族等と調整して行われているためa評価とした。
<b>(11) 所持金・預かり金の管理等</b>						
27	1	預かり金について、適切な管理体制が作られている。	○			入居者預り金規程に基づき、適切な管理体制が作られていると判断しa評価とした。
28	2	新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	○			新聞・雑誌の購読自由、ラジオは個人持ち自由であるが、テレビ共有箇所話し合いのもと、深夜、作業時間中を除き自由に利用出来るためa評価とした。
29	3	嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。	○			施設の特性としてアルコール疾患を持つ利用者が多いため、施設内は禁酒となっている。ジュース等は自動販売機。喫煙は屋外の指定場所となっている。十分検討のうえでの対応と考えa評価とした。
<b>A-3 自立支援</b>						
<b>(1) 訓練・作業の実施</b>						
30	1	利用者の状況に応じて、訓練又は作業等に参加する機会を提供している。	○			利用者の状況の応じて訓練または作業に参加する機会を提供しておりa評価とした。
<b>(2) 地域生活への移行</b>						
31	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。	○			利用者に応じて地域生活への移行が行われておりa評価とした。